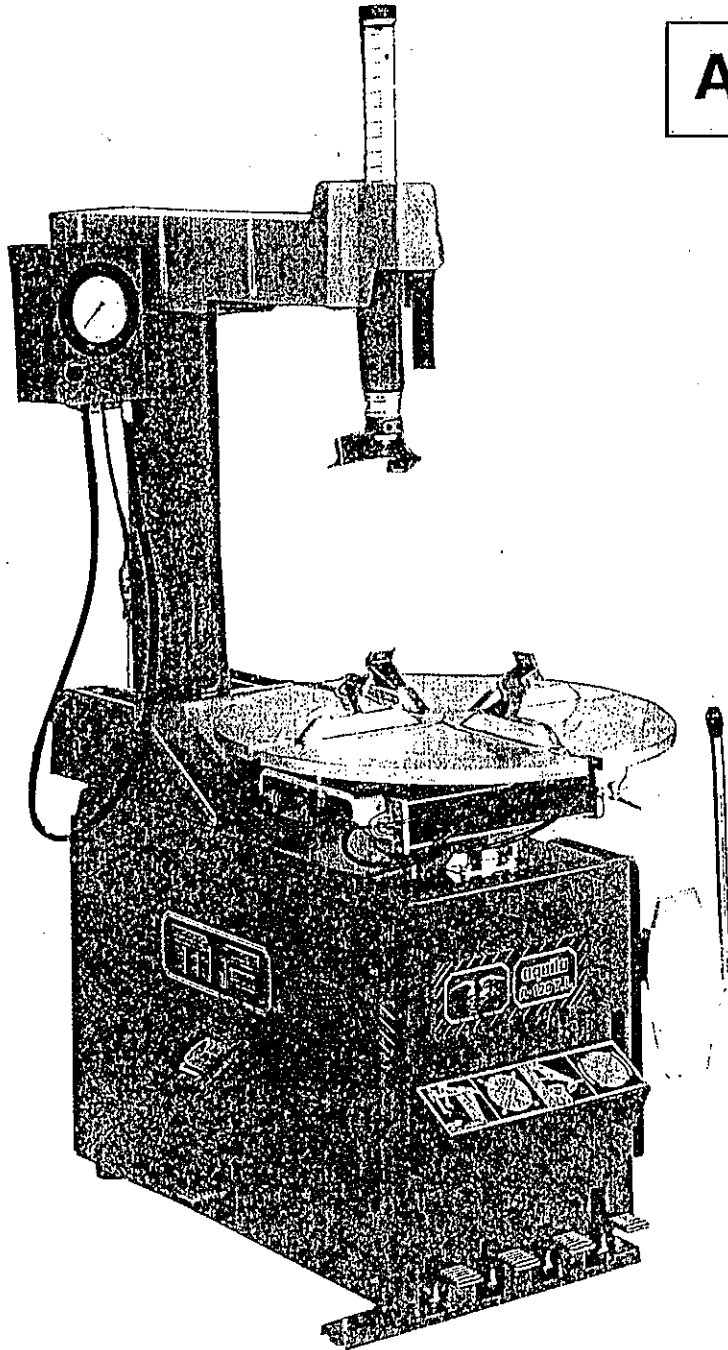


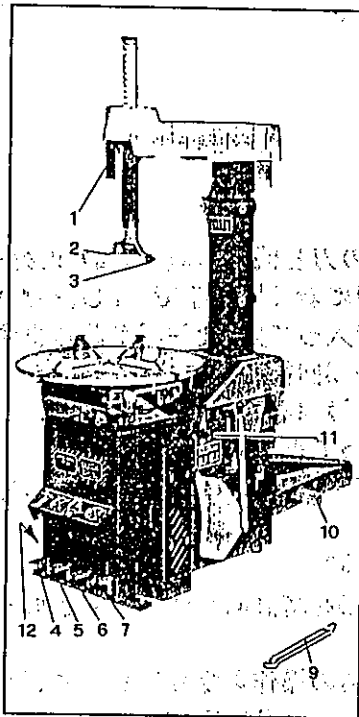
28 NOV. 1991

A 120 JOLLY T.I.



USO E MANUTENZIONE
USE AND MAINTENANCE
UTILISATION ET ENTRETIEN
BETRIEBES UND WARTUNGSANLEITUNG
USO Y MANTENIMIENTO





10" - 20" ホール用の全自動タイヤエンジャー-A-120
 リム及び六角シャフトのロッキング、ピットブレーカー、コラムの操作は
 ニューマチック式に成っております。電気モーターはターネーブルを左右
 両回転を作動します。

1. 六角ロッキングコントロールシャフト
2. マウントツール
3. ロラー
4. コラム操作ペダル
5. ロッキング操作ペダル
6. ピットブレーカー操作ペダル
7. ターネーブル回転ペダル
8. ピットブレーカー
9. タイヤバー

設置

コンプレッサーのエアライン(10-12kgf/cm²)に機械を接続します。
 電源に接続する前に次の事を確認して下さい。

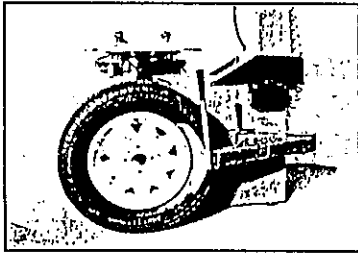
電圧が、機械の名版に記載されたものと同じかどうか、又、電圧を替える
 場合は、例えば3相380Vを3相200Vにする場合はモーターの接続
 クランプを替えて下さい。

次に、電源を接続した後7番のペダルを下へ踏みますと、ターネーブルが
 時計回りに回転する事を確認して下さい。逆転する場合は、フィードケーブル
 (3相線)の2本を反対にしてください。

保守

- 1) 機械の裏側にあるオイルの油量を定期的にチェックして、不足している
 場合は補充する。(最低1ヶ月に1回)
- 2) エアラインのフィルターの水抜きを定期的に行なう。
- 3) 月に一度程度、駆動パーツを清掃する。(六角シャフトや各スライド部)。
- 4) 或程度使用してから、機械をチェックし、必要に応じて継手やボルトの
 緩みを8ページに記載のトルク表に従って締め直して下さい。
- 5) 2本の六角シャフトや、マウントツールのローラーは常時綺麗にし
 乾燥状態に保つ。
- 6) 定期的に、ギヤボックスの油量をチェックし、必要に応じてギヤオイル
 APIDT/100又は同等のものを注油して下さい。(潤滑油テーブルを参照の事)
- 7) 回転ペダル部の張りをチェックし、必要な場合はモーターの固定ボルト
 で調整する。

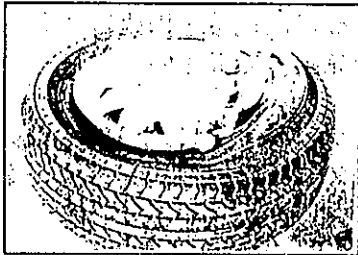
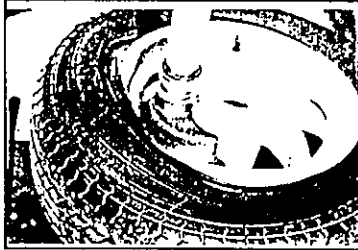
重量:	208kg
使用空気圧:	10バール
モーター電源:	200V 3相 1HP
最大タイヤ径:	1060MM
内締め:	12" - 23"
外締め:	10" - 20"
ホール径:	3" - 12"



使用方法

取り外し

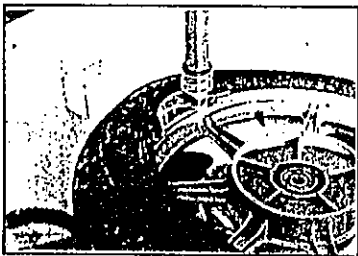
- 1) タイヤの空気を抜く。
- 2) ビードを落とす。ビード落としの刃と機械の横のゴムローラーの間にタイヤを持って来る。ホイールが刃に着く様に手でビードし、ペダルを踏むと、刃がタイヤとリムの中程まで入って来てビードが落ちます。
この操作をリムの各側に、2 - 3回行います。
- 3) ホイールをターンテーブルに乗せて、ペダルを踏んでロックします。
- 4) コラムを水平の操作位置に持ってきます。
- 5) リムにマウント/デマウントツールが密着する様(1)のコントロールを使って六角キヤトを固定します。
- 6) タイヤレバーでタイヤのビードを交換ツールの上に寄せます。
- 7) ペダル(7)を踏んで、ターンテーブルを時計回りに、ビードがリムから完全に外れるまで回転させます。
- 8) 反対側のビードにも、6項、7項の操作を繰り返します。超ワイドタイヤの場合は、下方からレバーを入れると良いです。
- 9) ペダル(4)をもう一度踏むと、ホイールが自由に動かせる様にコラムが倒れます。
- 10) タイヤは、取り出せます。



取り付け

タイヤのビードに、潤滑剤を塗り、

- 1) ホイールの上にタイヤを寄せます。
- 2) コラムを手前に起こします。
- 3) リムに交換ツールを合わせ、ロックします。
(ハーフ位置は、3時の位置にします。)
- 4) ツールの端にレバーでタイヤビードを寄せます。
- 5) ホイールを右回りに回転させます。
- 6) この操作をする場合、手でビードがリムに旨く入る様にして下さい。
- 7) もう一方のビードにも、4項、5項を繰り返して下さい。
(ビードを下方へ押してドロップセンターに落として下さい)
- 8) ペダル(4)で、コラムを後ろに倒します。
- 9) エアゲージで、タイヤに空気を入れます。
- 10) ペダル(5)を踏んで、ターンテーブルからホイールを外します。



オートハーフホイール

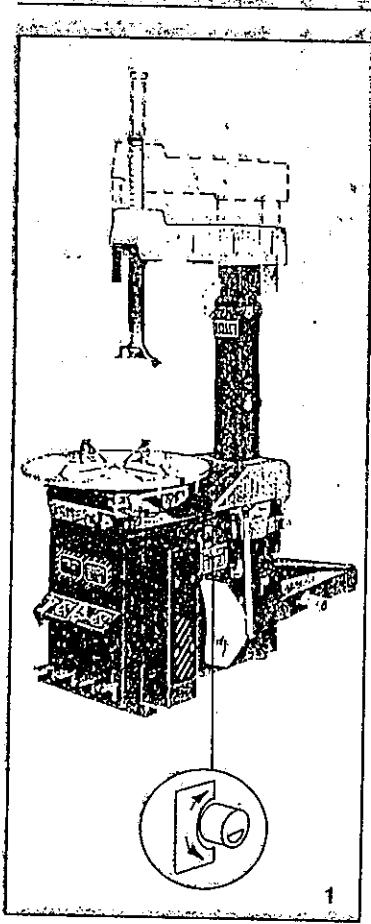
7クワターを使えば、15"-23"迄のオートハーフホイールもできます。

この種ホイールを取り付ける時は、ビードがリムに正確に入る様十分気を付けて下さい。

14"迄のレンジゲージの操作に就いて

テレスコープコラムの操作

テレスコープコラムを上下伸縮作動させるには、右側面の矢印で示されたスイッチを回し、ターンテーブルから交換ゲージを離す様になります。



**** 油切れに依る故障の場合は、保証期間内でも有償とさせていただきます。**

油種：

- A) オイラー用 32番相当の油圧油 (旧タービン油#90相当)
 - B) キーボックス キーオイル
 - C) 六角シャフト塗布 CRCを吹きかけ、ウエスで軽く拭き取る。
 - D) コラム伸縮摺動部 グリース
- (詳細油種は、潤滑油マニュアルを参照の事。)